



高藤直寿選手が金メダル

柔道世界選手権ハンガリー

8月28日から、第34回世界柔道選手権大会がハンガリーのブダペストで開催されました。柔道世界一を決定する今大会には、日本人選手団も男女総勢18名で参戦し、国分寺小出身の柔道家、高藤直寿選手（パーク24株式会社）が男子60kg級で出場しました。高藤選手は、持ち前の攻めの柔道で順調に勝ち進み、決勝戦ではリオ五輪において3位決定戦を戦ったオルカン・サファロフ選手（アゼルバイジャン）と対戦し、見事一本を決めて優勝しました。

これを受け、高藤直寿選手下野市後援会では市役所庁舎前に懸垂幕、小金井駅東口に横断幕を掲出。また、市は高藤選手に下野市長特別賞を授与する意向で、これは平成25年9月に開催された祝勝セレモニー以来、2度目の受賞となります。



しもつけワイズ

「正解は」③

詳しくは、11ページを「らんぐだやう」。

救助技術大会で入賞

石橋地区消防組合

第46回全国消防救助技術大会が8月23日に宮城県利府町の総合運動公園で開催されました。

同大会では、全国の消防本部から16種目約1,000人の救助隊員たちが出場し、日頃の厳しい救助訓練の成果を披露しました。

石橋地区消防組合からは、栃木県消防救助技術大会で優勝の成績を取めた田村祐也士長が出場し、はしご登はんで入賞され好成績を取めました。



中学生議会を開催しました

8月19日に市役所議場において中学生議会が開催されました。市内の4つの中学校から各校4名の計16名が二人一組となって、市長や教育長に市政に対する質問や要望などをしました。この体験をきっかけに行政の仕組みを学び、自分の住む地域を見直すことで将来に役立てていただきたいと思います。

議会終了後は、市長とランチを食べながら和やかに意見交換を行いました。



ミュンヘン大学生が本市にホームステイ

下野市国際交流協会は、毎年8月にミュンヘン大学生を下野市に招き、市内の一般家庭にホームステイしていただくプログラムを開催しています。今年は7名の大学生が8月17日～31日の15日間下野市に滞在し、書道や茶道をはじめとする日本文化体験や石橋高校生や自治医科大学生との交流会などに参加しました。来年度もミュンヘン大学生を受け入れていただくホストファミリーを本紙で募集する予定です。国際交流に興味のある方はぜひご応募ください。

